

# 新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大防止対策 についてのお知らせ

新型コロナウイルスの拡大が続く中、皆様そしてご家族の皆様の体調はいかがでしょうか。どうかお健やかに過ごしてください。

さて、こちらは当学院が2020年2月末に出しましたコロナ感染防止施策の最新版となります。以下の施策は、現在のところ本日から今月4月末までを予定した施策となっております。今回のお知らせにおける情報および手順は、すべてWHO（世界保健機関）のガイドラインに基づいています。当学院では引き続き、状況を見ながら必要に応じて今回の方針を更新していくつもりです。

## <授業について>

●Delivery クラス (少人数グループレッスン)は授業を続行します。

- ・4人以下の全グループレッスンは、授業を行っている会場(場所)が何らかの理由により利用不可にならない限りは、予定通りに、授業を行います。
- ・それぞれのクラスは、通常の訪問授業、またはオンラインレッスンを選択することも可能です。  
(※オンラインレッスン希望の場合、学院に電話、メッセージまたはメールにて事前にご連絡をお願い致します)

●『福工大での英語アドベンチャー』クラス

・現在福工大の使用ができないため、前回お知らせしたスケジュール通りにて、オンラインレッスン形式で授業を行います。(4月11日よりスタート)

※尚、生徒またはそのご家族さまに新型コロナウイルス感染症または、呼吸器感染症の初期兆候が見られた場合は、直ちに当学院へご連絡ください。教師または生徒が新型コロナウイルスに感染した場合は、当学院は、すぐに全ての授業を停止します。

## <予防期間中授業の対応策>

レインボーブリッジ学院では、すべての授業において予防期間中以下の予防対策を実施しております。予防期間中、生徒は通常の持ち物に加えて、授業の際には、次の物を持って来てください。

- 個人用の清潔なハンドタオル(必ず)
- 擦り込み式アルコールジェル、またはスプレー式のアルコール消毒液など  
(可能であればお持ちすることをお勧めします)

ウイルス感染が疑われる症状（軽度の症状も含む）が出た生徒と教師は、授業に参加しないでください。早期の受診をお勧めします。

- 目に見える呼吸器疾患の症状が出た人は、教室から退出してください。  
その他の症状例：
  - 発熱
  - うずき
  - 喉の痛み
  - 倦怠感
  - また痛み
  - 下痢
  - 乾性咳
  - 鼻詰まり
  - くしゃみ
  - 鼻水

## <手指衛生を実施>

- 各レッスンの開始及び終了時に、教師より全生徒が必ず手洗い行うよう指導します。
  - これはレッスンの一環とし、英語を使って実施します。
  - 生徒と教師（または保護者）は、WHOの手洗い手順に従って石鹸と水で手を洗います。
  - 生徒と教師は、手洗い後は、各自、自分専用のタオルで手を拭きます。
- 授業中は、手を消毒するためにアルコール消毒液を使用します
  - 生徒は、出来る限り、自分専用の消毒液を持参の上、使用してください。
  - 自身による消毒液の準備が難しい場合は、当学院でも各授業用に準備しています。
  - 頻繁に手を洗うことをお勧めします。
  - 手洗いは、生徒の希望に応じて、または教師の指示において随時行えます。
  - 手への擦り込みの手順も、WHOのガイドラインに従います。
  - アルコール消毒液等の手への擦り込みができない場合は、石鹸と水を使用します。

## <その他の衛生対策>

- テーブルなどの表面を、各授業の前に消毒します。
- 生徒がくしゃみや咳をする場合は、肘を曲げて口と鼻を覆ってください。この方法については、教師が実演指導します。
- 当学院への通学時は、（手袋を着用し、肩や肘でドアを開けるなどし）可能な限り一般的に他人が触れる接触面には、手で触れないようお願いします。
- 社会的距離を保ってください
  - 可能な限り、自分と他の人との間に少なくとも1メートルの距離を保ってください。
- 目、鼻、口に触れないようにしてください
  - 保護者の方は、お子様に目、鼻、口に触れないように指導してください。
  - 生徒が目、鼻、口及びその周辺にかゆみを訴えた場合、その部分に直接、手や腕で触れることを避けてください。ティッシュを使って搔いてあげ、そのティッシュは、すぐにゴミ箱に捨ててください。

## <マスクについて>

- 生徒及び教師は、マスクを着用する方が快適だと判断した場合には、マスクを着用する場合があります。

以上です。